2026年11月20日

各　位

会 社 名　株式会社エラン
代表者名　代表取締役社長　社長執行役員CEO　峯崎　友宏
（コード番号　6099　東証プライム）
問合せ先　取締役　執行役員CFO　管理本部長　上條　陽一
（TEL. 0263-41-0760）

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、2026年２月４日の2025年12月期決算発表時に開示した2026年12月期（2026年１月１日～2026年12月31日）の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1.　当期の連結業績予想数値の修正（2026年１月１日～2026年12月31日）

（金額単位：百万円）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	１株当たり連結当期純利益
前回発表予想（Ａ）	60,800	5,000	5,000	3,200	52円81銭
今回修正予想（Ｂ）	61,500	5,500	5,750	1,500	24円75銭
増減額（Ｂ－Ａ）	700	500	750	▲1,700	
増減率（％）	1.2	10.0	15.0	▲53.1	
（参考）前期連結実績（2025年12月期）	55,448	4,272	4,184	2,767	45円77銭

2.　修正の理由

当期は、全体として当初想定を上回る進捗となり、売上高から経常利益までの各段階利益を上方修正することといたしました。

当期の連結業績につきましては、連結売上高は、「ＣＳセット」を導入した施設における利用申込が堅調に推移したことにより、予想を上回る見込みです。利益面では、営業利益は、連結売上高の増

加に加え、販売費及び一般管理費が当初計画を下回る見込みにより、予想を上回る見込みです。また、経常利益につきましては、これらの要因に加え、投資事業組合運用益等の計上により、予想を上回る見込みです。

一方、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、特別損失として保有する投資有価証券にかかる投資有価証券評価損及び子会社にかかるのれん等の減損損失を計上することなどにより、予想を下回る見込みです。

なお、上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上